



利活用事業の概要

別添「事業全体イメージ図」

平成22年度士幌町バイオガス利活用事業(メタン吸蔵容器によるガス輸送利活用事業)全体イメージ図

Ver. 220610

士幌佐倉地区バイオガスプラント施設

既存施設

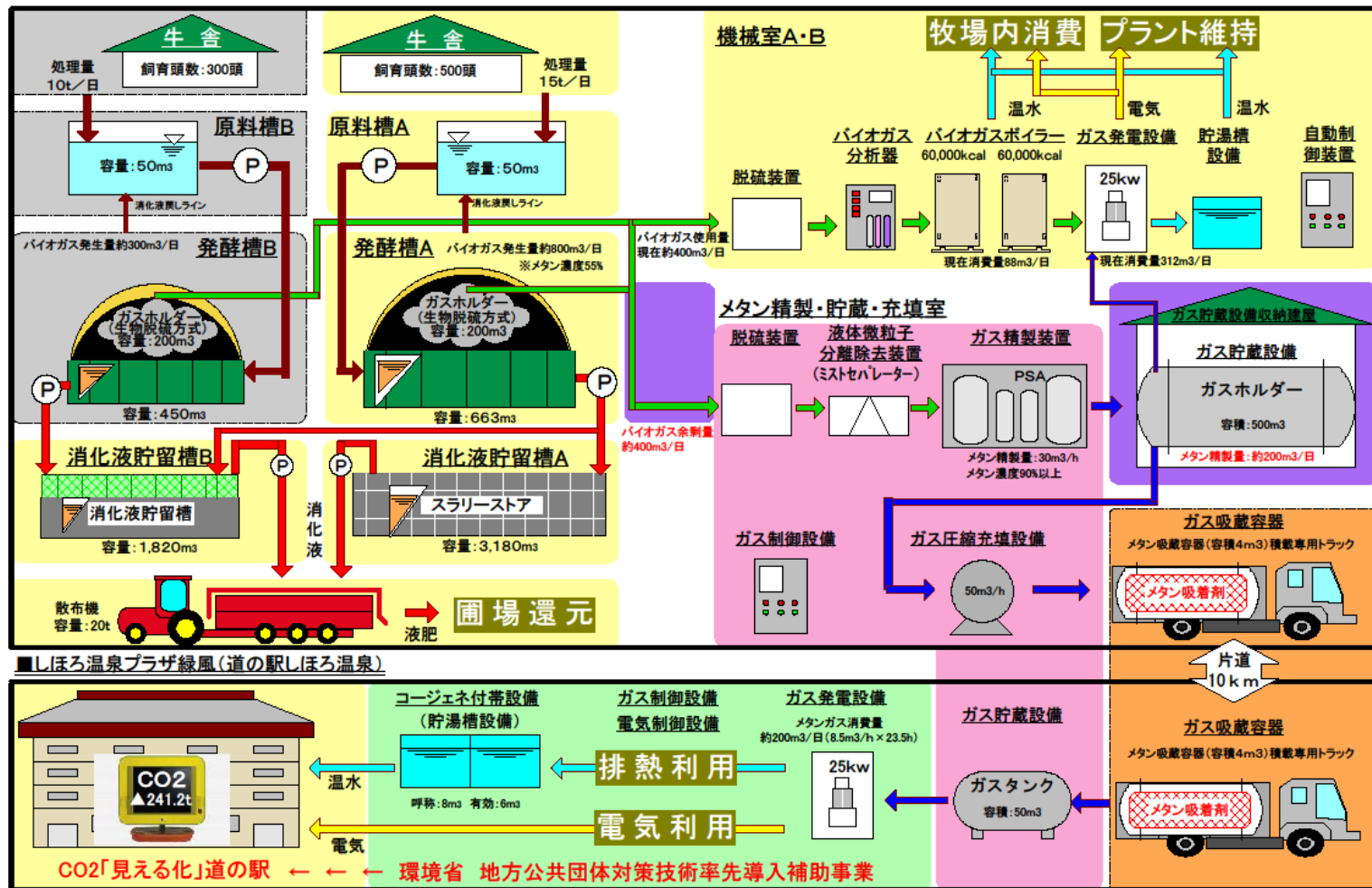
将来増設計画

第1期事業

第3期事業

第2期事業

第4期事業





しほろ温泉プラザ緑風の施設概要

- 平成13年に現在の施設が完成
- 年間延べ11万人の利用者
- 平成18年8月に道の駅「しほろ温泉」に認定される



しほろ温泉プラザ緑風の全景



しほろ温泉プラザ緑風の施設

- ・ 既存の A 重油ボイラー





しほろ温泉プラザ緑風の施設

- ・天然モール温泉 100% 掛け流し



天然モール温泉



しほろ温泉プラザ緑風の施設

- ・ 入浴者が利用するシャワーなどの洗い湯に発電機の熱を利用



しほろ温泉プラザ緑風の洗い場



CO2の見える化「道の駅」

としてモニターで利用者にPR

- ・ 温泉施設で、年間241.6tのCO2を削減
「道の駅」でもある温泉ロビーにモニター
を設置して利用者にCO2の削減量を見てもらい、意識の向上に役立てたい。
さらに、町のホームページにも掲載し、
CO2削減意識を高めるPRに努めたい。



今後の課題

- ・ 売電価格の引き上げ

7円 / kwh 28円 / kwhぐらいに引き上げなければ、設備投資が大きいバイオガスの利用者が増えない。

- ・ バイオガスの余剰ガスの問題

バイオガスはCO₂を削減するが、余剰ガス（メタンガス）は温室ガスとしてはCO₂の2.1倍もあるので、利活用が必要になる。